

次世代経営構造への挑戦

日本の現実からの構築

参加をお勧めする人

- 新経営方式を模索している方
- 社内のモラールをあげたい方
- 事業プロジェクトの推進力を強化したい方
- 戦略的人材教育にかかわっている方

■講師 (株)現代経営技術研究所

所長 鈴木 成裕

■日時 1998年7月7日(火)

13:15~16:00

■場所 東京国際フォーラム G502号室

*裏面地図をご参照下さい。

現研 IMME
 (株)現代経営技術研究所

[本部] 〒113-0033 東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル ☎ (03)3813-7338 (㈹) FAX (03)3813-6964
 [経営調査部分室] 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 MRKビル4F ☎ (03)3813-7910 (㈹)
 [ロンドン事務所] 35 MACREADY HOUSE, 75 CRAWFORD STREET, LONDON W1H 5FJ U.K.

テーマ 21世紀競争環境との最適化

<プログラムご案内>

セッションI 何が起こっているか

13:15~14:00

- 現在の競争環境の診断
- 先端企業の急ピッチな変革の本質
- 単純能力主義、場あたり実力主義の終焉
- 現実に則した取締役会の開発の進行
- グローバル化の嘘と真実の峻別
- 本社機能の変貌と社員への期待能力
- 現場の判断力の低下への対策
- 研究開発部門のプロジェクト推進水準の高度化
- 上級職に致命的になったシステム化能力
- 社員の働く動機に焦点を置いた会社理念の改定
- 先端情報・通信技術・マイクロ技術の商品への取り込み競争
- 国際・社会リスクトレンドへの社内体質の改革
- 21世紀的ニーズへの先行競争の開始

セッションII 質問と討議—次世代経営構造の像 14:00~14:45

- 質疑と参加者の提起する問題をめぐる討議

※参加者の方の積極的な反論・質疑を希望します。特別なテーマについてのご希望も、できるだけお受けします。

〈コーヒーブレイク〉 10分

セッションIII 次世代経営構造構築力の形成 14:55~15:45

- 間違いだらけの経営的発想・組織慣習に注意
- 創造するのは事業、競争力はシステム
- マクロモデルの構築が先
- 本社機能充実のためのプロジェクト能力の育成
- プロジェクトリーダー育成の研修プログラム内容
- 短期評価体制の構築と負への対策
- リーダーの統括力の強化
- プライベートオフィスの構築

※大きなテーマですので、資料と講演を組み合わせて行ないますが、ご質問の状況等によっては、後日、小会合をもつ場合があります。

※15:45から、出席された方々の相互紹介の時間をお取り致しますので、お名刺をご用意下さい。16:00終了。

なぜこのセミナーを開催するか

世界規模の合併・吸収・新市場参入・撤退・業務提携・新法的義務の発生、消費事情の転換、社員意識の変化、技術多様化・高度化、そして続く経済停滞と新事業領域発生の胎動。

このような激しい変化環境の中での生存は「今」の防衛や旧システムの上に立つ「過去」の自社優位に頼ることでは不可能である。あらたな21世紀環境では、あらたな経営の構造が必要になる。日本経済の抱えた負の資産とそのもたらす不安な現象に目を奪われて決断を先延ばしすべきではない。

では、今後構築すべき次の経営構造はどのようなものにすべきか。またその現実的方法は。またそのための力をどう形成すべきか。

すでにここ数年で問題は明らかになり、多くの先端企業は停滞を脱して、新たな試みを次々と行なっている。

30年以上にわたって個々の多くの企業の方に協力し続けてきた当研究所は、広くセミナーの形式で、同じような問題意識をもつ方々に、独自の見解と経営情報を提供したい。

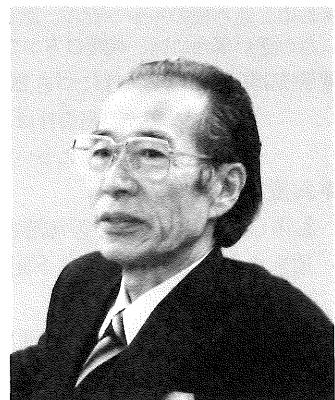
◆講師紹介◆

鈴木 成裕 (株)現代経営技術研究所所長。

経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書として『システムの時代』(ダイヤモンド社)『経営転換の構想』(同文館出版)『戦略教育』(マネジメント社)『企業意思のリデザイン』(講談社)ほか、多数。

最近の関連掲載記事として、『週刊ダイヤモンド』(ダイヤモンド社'97年1月18日号)

特集記事「考える技術」、『企業と人材』(産労総合研究所'97年4月20日号)巻頭記事「企業経営のリデザイン」がある。



コーディネーター：糸井 守 現研主任研究員